

えっ！予定や会議の記録も システム監査の対象なの？



システム監査要求で会議日程や訪問記録の
データ提出を求められることが増えています。

メールアーカイブでは保管はされない！
予定を削除すればデータは消えちゃう！



どうしようか迷ったアナタには

カレンダーアーカイブ

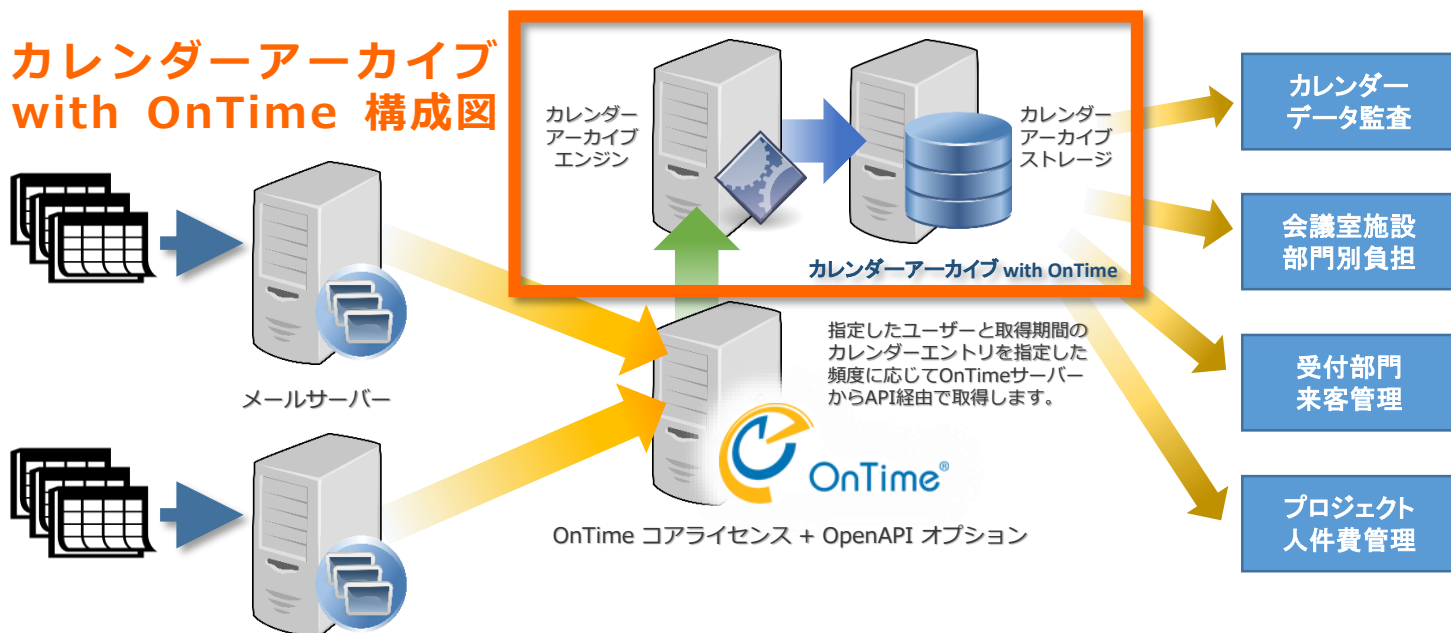
with  OnTime®

詳しくは裏面へ

カレンダーアーカイブ with OnTime が解決します!

OnTime OpenAPIオプションを使用する事でメールサーバーに負荷を掛けずに一度に複数の人や会議室のスケジュールをアーカイブ出来ます。

カレンダーアーカイブ with OnTime 構成図



■ 様々なソリューションを実現出来ます!

- ✓ スケジュールの監査目的等、その予定がいつ作成されて、いつ変更されたか等の操作記録をトレース出来ます。
- ✓ 会議室等で前日と当日のデータ比較から会議延長、直前キャンセルなどの追加費用計算もスムーズに確認出来ます。
- ✓ 受付業務でカスタムフィールドに保存された来客者や人数の変更情報を把握出来ます。
- ✓ プロジェクト管理で稼働者や施設をプロジェクト等のくくりで経費集計も出来ます。

■ 主な共通機能

- ・日本語・英語両対応の簡単な設定画面を搭載。
- ・取得希望期間のスナップショットを指定したインターバルで取得。
- ・JSONデータとしてユーザーのスナップショット単位で保管。
→機能詳細については下記サイト・メールでお問い合わせ下さい。

■ サーバー要件

IBMが定めるWindows、LinuxのDomino8.5.3以上で動作。取得出来るDomino、ExchangeのメールボックスはOnTimeに準拠。

■ OnTime Open API オプション

OnTime Open API オプションはOnTimeのオプション製品です。RESTによるシンプルな接続で組織のスケジュールデータの入出力を操作出来ます。

Open API オプションがあれば、カレンダーアーカイブの他にもLIVENESS Roomsなど様々なパートナー製品がご利用いただけるようになります。



株式会社 エフ

〒108-0073港区三田3-13-16 三田43MTビル8F

<http://www.effect-force.co.jp>

ef-info@effect-force.co.jp

著作権に関する記述

本資料に記載されている会社名・製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。記載されている会社名・製品名などには、必ずしも商標表示®を付記していません。本資料は2018年10月現在のものです。内容は予告なく変更される場合があります。